

令和2年度第70回県下高校柔道大会及び第36回県下高校女子柔道大会
兼第24回九州高校新人柔道大会県予選実施要項

- 1 大会名 県下高等学校柔道大会
2 主催 熊本県高等学校体育連盟
3 後援 熊本県柔道協会
4 主管 熊本県高等学校体育連盟柔道専門部
5 期日 令和2年10月17日(土) 9:30集合 10:00開会
男・女団体試合 団体戦終了後、個人戦計量(30分間)

※個人戦のみ参加の学校で17日に来られない場合は、前以て
専門委員長に連絡すること。

- 10月18日(日) 9:30集合 10:00開会
男・女個人試合

**※大会当日(両日とも)選手全員に検温を実施し、発熱者(37.5℃以上)
及び体調不良者の選手は出場させない。**

6 会場 山鹿市総合体育館

7 競技規則・方法

競技規定(男子・女子)

- ①国際柔道連盟試合審判規定及び全国高体連柔道部申し合せ事項によって行う。
②試合時間は団体、個人試合とも4分間とする。(ゴールデンスコア時間無制限)
③「優勢勝ち」の判定基準

ア・団体試合は「技有り」または「僅差」以上とする。「僅差」は指導差2とする。
チームの内容が同等の場合は、代表選手を任意に選出して代表戦を行う。
代表戦における「優勢勝ち」の判定基準は「技有り」または「僅差」以上とする。
得点差がない場合は、延長戦(ゴールデンスコア)を時間無制限で行い必ず勝敗を決する。
なお、延長戦では「技有り」以上の得点、または「指導」の数に差がついた時点で試合終了とする。

イ・個人試合は「技有り」または「僅差」以上とする。「僅差」は指導差2とする。
評価が同等の場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により必ず勝敗を決する。
なお、延長戦では「技有り」以上の得点、または「指導」の数に差がついた時点で試合終了とする。

- ④「技の内容」と「僅差」の重み

一本勝ち=反則勝ち>技有り>僅差の順とする。

8 競技方法

- ① 団体試合はトーナメント法で実施する。(3位決定戦を行う)
但し、男子・女子とも体重無差別の対試合で行う。

- ② 個人試合(男子・女子)

ア. 個人試合は体重別試合として、トーナメント戦を行う。(3位決定戦を行う)

イ. 体重区分

男子: 60kg・66kg・73kg・81kg・90kg・100kg・100kg 超の7階級とする。

女子: 48kg・52kg・57kg・63kg・70kg・78kg・78kg 超の7階級とする。

9 参加資格

- (1) 本連盟加盟校の生徒で当該競技要項により参加の資格を得た者。
(2) 令和2年度、全日本柔道連盟に登録を完了した者。
(3) ①年齢は、平成13年4月2日以降に生まれた者で、18歳未満の者とする。
但し、同一学年での出場は1回限りとする。
②特例として、この(3)①に定める年齢制限は、中国等帰国生徒については適用しない。
(4) チーム編成において、全日制課程、定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
(5) 在校後、6ヶ月未満の者は参加を認めない。但し、一家転住等によりやむを得ない場合は、所属高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
(6) 脳震盪対応について、選手および指導者は下記事項を遵守すること。
ア) 大会1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の受診を受け出場の許可を得ること。
イ) 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは、不可とする。

10 参加制限

男子団体試合 監督1名・選手5名・補欠2名

個人試合 各階級3名以内

女子団体試合 監督1名・選手3名・補欠1名

個人試合 参加人数制限なし

補欠交代の場合は交替者の位置入れ、一度退いた選手は再度出場することはできない。
オーダーの変更は認めない。チームのオーダーは段位によらず自由とする。

11 表彰 団体・個人とも、第三位まで表彰する。
尚、男子団体4チーム、女子団体3チーム、個人各階級2名は、11月14日(土)15日(日)沖縄県立武道館で行われる第24回九州高等学校新人柔道大会に出場できる。※開催の可否については検討中

12 参加申込
参加申込に際しては、必ず保護者の同意を得るものとし、同意書(別紙1-1)は各学校で1ヶ月間保管する。証明書(別紙1-2)は大会当日に受付で提出すること。

13 申し込み期日 10月8日(木) 必着

14 組み合わせ 高体連柔道部専門委員会決定する〔10月9日(金)熊本武道館〕

15 申込方法及び申込先

- ① 熊本県高体連HPよりファイルをダウンロードする。
- ② データを入力後、koutairen@kumamotojudo.jpへデータを送る。
- ③ データを印刷し、下記の住所に郵送する。
〒862-0950 熊本市中央区水前寺5丁目23-2
熊本武道館内 熊本県柔道協会 宛

16 参加料

(1) 1人500円 ※非加盟高(高専など)1,000円

(2) 納入方法

ア 参加申し込みと同時に下記口座に払い込むこと。(振り込み料金は各校で負担)

イ 払込先

(株) ゆうちょ銀行 (店番) 718

口座番号 (普通) 3295284

加入者名 熊本県高体連柔道専門部

17 その他

- (1) 柔道衣背部には必ず所属及び氏名のゼッケンを着けること。
- (2) オーダー表は各校で準備し当日持参すること。

男子

先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	学	縦幅 27cm 横幅 79cm
					校	
					名	

女子

先鋒		中堅		大将	学	縦幅 27cm 横幅 79cm
					校	
					名	

18 新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る連絡事項

- (1) 選手・部員(マネージャーを含む)の参加は、同意書(別紙1-1)を提出したものに限り。
- (2) すべての関係者(役員・審判員・補助員・顧問・選手・部員)に事前健康観察及び検温を実施し、発熱者(37.5℃以上)や体調不良者の参加は断る。
- (3) 顧問は、選手の健康記録表(全柔連書式)を提出すること。(大会前2週間分)
- (4) 顧問・選手(補助員含む)は、大会当日検温確認表(別紙2)を提出すること。
- (5) 部員の応援は検温確認表(別紙3)、保護者の応援は検温確認表(別紙4)を、大会当日に提出すること。
- (6) すべての来場者はマスクを着用すること。部員もアップ中及び試合中以外はマスクを着用すること。また、他の参加者との距離を確保(2m以上)し、大きな声での会話、応援はしない。
- (7) 観客席座席制限をする。(立ち見禁止)
- (8) 試合場(1階フロア)への保護者の立ち入りは禁止し、試合場(1階フロア)に入場できるのは、選手・部員・顧問・大会役員・大会関係者とし、IDを配布する。
- (9) 会場入り口に消毒液を設置する。トイレに石鹸・消毒液を設置する。各試合場に消毒液を設置する。会場内に感染拡大防止の表示を行い、施設や用具は適宜消毒及び換気を行う。
- (10) 感染防止のため、ゴミは各自で持ち帰ること。

- (11) 大会・学校・報道関係者は会場入口で感染防止チェックおよび入場者名簿（別紙5）の記入を行う。必ず検温し、発熱者（37.5℃以上）および体調不良者の入場は断る。また、取材は指定の場所で行い、2m以上の間隔をとること。
- (12) 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- (13) 感染防止のため、更衣は男子が第2アリーナ、女子が男女更衣室を使用し、間隔をあけて使用すること。

【大会までの流れ】

以下の6点を、各校顧問の先生方で実施し、提出して下さい。
提出物書式は参加申込（Excel ファイル）のシートにあります。

- ① 選手・部員に同意書（高体連書式：別紙1-1）を提出させる。（各校1ヶ月間保管）
- ② 証明書（高体連書式：別紙1-2）を大会当日提出する。
- ③ 選手の健康記録表（全柔連書式）を記入（大会前2週間分）し、大会当日提出する。
- ④ 顧問・選手（補助員含む）は、検温確認表（別紙2）を大会当日提出する。
- ⑤ 部員の応援は、検温確認表（別紙3）を大会当日提出する。
- ⑥ 保護者の応援は、検温確認表（別紙4）を大会当日提出する。
※応援者の連絡先を把握しておくこと。

【大会当日の提出物】（提出は当日会場受付：9時30分まで）

- ① 証明書（別紙1-2）
- ② 健康記録表（全柔連書式）
※選手は別紙2と重複しますが、全柔連ガイドラインにより提出をお願いします。
- ③ 検温確認表（別紙2）
- ④ 検温確認表（別紙3）部員の応援がない場合、提出の必要なし。
- ⑤ 検温確認表（別紙4）保護者の応援がない場合、提出の必要なし。